

様式2【後期】

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【後期】教科指導研修シラバス

高等学校 福祉科 教科指導研修

※ 当センターでは、駐車スペースが限られるため、また、周辺では交通渋滞が発生しやすいため、来所の際は、できる限り、公共交通機関を利用すること。

1 研修日程

(研修者：高等学校1人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 6月19日 (金)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター大講義室A102>	総合教育センター 大講義室 A102
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:00 ※1	【講義：産業教育における評価の在り方】 講師 大学准教授	講義室 B201
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:10 ※2	【講義・演習：SDGsで学校が変わる～持続可能な社会を実現する授業づくり～】 講師 独立行政法人職員	
16:10~16:30 ※2	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡		
第2日 11月6日 (金)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター実験実習室C101>	総合教育センター 実験実習室 C101
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:00	【演習：授業実践報告】 総合教育センター研究指導主事	
	12:00~13:00	休憩	実験実習室 C101
	13:00~15:00	【講義・研究協議：カリキュラム・マネジメントと授業・評価の改善】 総合教育センター研究指導主事	
	15:10~16:10	【講義：家庭、看護、福祉科教員に望むこと】 講師 県立高等学校教頭	
	16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	
家庭科・看護科と合同			

2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	全日程 共通	課題の提出、研修資料の配付等ではMicrosoft Teamsを利用するため、5月18日発出の通知に示されているチームコードから、「R8中堅研【後期】(家庭・看護・福祉)」に6月3日(水)までに参加すること。
	第1日	【持ち物について】 ・なし 【事前視聴課題】 ・eラーニング教材 「SDGs達成に向けたJICAの取組」 「SDGs達成に向けた学校での実践例」 ・学習期間 令和8年5月18日(月)～6月18日(木)
	eラー ニング 課題	「産業教育における評価の在り方」 ・学習期間 令和8年6月19日(金)～10月23日(金)

	第2日	<p>【持ち物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県教育委員会が配備した Surface Pro または所属校で管理職に許可されているタブレット端末 ※校内で持ち出し手続きを行うこと。 <p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出課題 カリキュラム・マネジメントを視点を据えた効果的な授業の工夫 ・課題様式 「3 課題様式（記入例）」参照 ・提出期限 令和8年10月23日（金）必着 ・提出方法 Microsoft Teams の指定のチーム内のチャンネルにPDF ファイルを提出する。なお、ファイル名は「fukusi_zen_受講番号（8桁）」（例）とすること。
--	-----	---

3 課題様式（記入例）

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【後期】 教科指導研修 高等学校福祉科

所属校		受講番号							
テーマ	カリキュラム・マネジメントを視点を据えた効果的な授業の工夫								
1	実践学年・教科(科目)名								
2	教科書及び使用教具 （章立ては、左記のとおりとする）								
3	単元名								
4	単元目標								
5	単元の評価規準								
6	単元指導の計画								
7	本時の目標								
8	本時の展開（学習内容、学習活動、指導上の留意点、評価の観点、評価方法、評価基準）								
9	成果と課題								

個人情報の取り扱いに十分留意し、特に生徒の個人名及び男女の区別は記載しない。

（注）・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

- ・ A 4 判縦長横書き。枚数は2枚以内。
- ・ 字の大きさは、10.5ポイント。
- ・ 文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

4 問い合わせ先

担当 学校支援研修課キャリアアップ研修推進G（加藤真由美）
 電話 0564-83-9154（ダイヤルイン）